



榎 晃さん

私が、この条例の公募委員に応募したのは、自分の暮らすまちについて少しでも知っておきたい、と思っただけです。

会議ではもちろん、条例に関する審議が中心でしたが、ある時、日頃から障がいのある人に関して気になっていることを委員同士で話し合う機会がありました。

私は「障がい者等用駐車スペース」の適正利用について意見を述べました。忘れられないのは、視覚に障がいのある委員の話。お店や公衆のトイレが汚れていることを分からないまま使っつらさを語られました。正直私は思いも寄りませんでした。

委員を終えた今、私は石狩市が手話をはじめ、人と人とのつながりをつくることに大変積極的なまちである、としみじみ感じています。新しい条例ができて、それを広める取り組みがあれば、関わった一人として、今後ぜひ参加したいです。

問 障がい福祉課

☎ 72・3194 FAX 75・2270

広告